

# ごみ減量大作戦

～続行中～

「ごみ処理施設の建設をきっかけに古賀市の将来を考える会」ニュース No.10  
 連絡先 工口建事務局 ☎943-0129

プラスチック回収は **5/20 (土)** ・ **6/17 (土)**

\*通常、第3土曜日を予定しています。

**14:00～16:00**

舞の里小学校玄関前にて

13分別に出せるプラスチックは、そちらに出してください。

汚れを落として・水をきって・シールをはがしてもってきてね!

## 4月15日(土)プラスチック回収報告

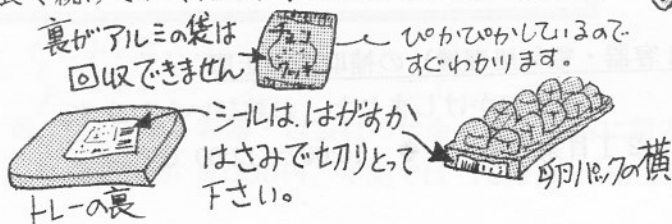
さらに増えました。持って来て下さった方、お手伝い下さった方、ご協力ありがとうございました。

参加世帯数	回収量	カンパ
303	55ふくろ (429.5kg) ※前回52ふくろ(358kg)	26,843円 (輸送費として21,000円使わせていただきました。70ふくろ位は、4t車でいけそうです。)

### お願い～

回収量が増えるに従って“出せる状態でない (水分、汚れ、シール、非回収品) もの”が、置き去りにされているふくろが出始めました。これは私たちの方で、可燃ごみとして持ち帰っています。回収時間に出せない場合は、エコ建メンバーに御一報下さい。お預かりします。

いろいろ手間がかかりますが、きれいにして出すことで、信用も商品価値も上がります。お忙しいこととは思いますが、どうぞ、回収袋に入れるところまでおつきあい下さい。長く続けていくために、よろしくお願ひします。

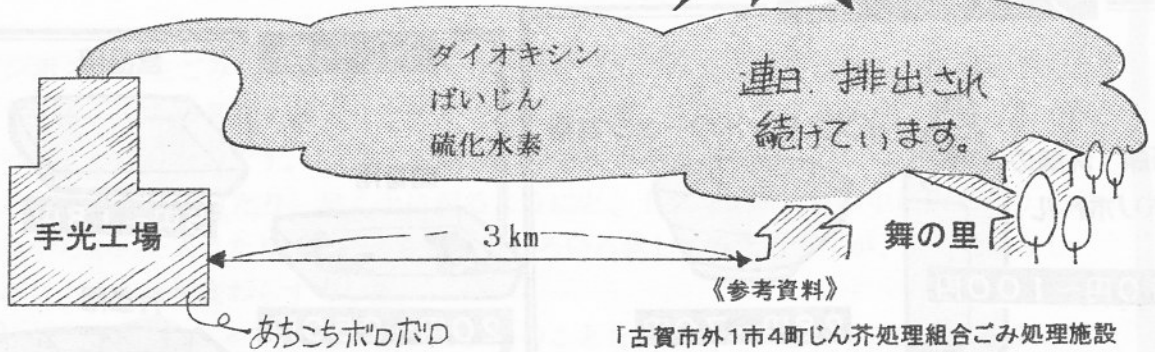


① まず、定形ものを回収箱(用意します)に入れて下さい。



② 残った柔らかいものは、回収袋へ!

# 手光焼却場はいま...



**満杯** →

適正処理量	160t/日
現在処理量	180t/日

- ・ 焼却灰質に問題有り。
- ・ 補修期間確保が困難。

→ あと三年も稼働する予定...

大丈夫!?

## いまずく必要なこと

- ◎ごみの総量を減らす。
- ◎ダイオキシンの発生源を燃やさない。

## いまずくてきること

- ◎生ごみの自己処理 重量比 (40%)
- ◎紙の分別 (40%)
- ◎プラスチックの分別 (10%)

↓ ↓  
古紙回収へ エコ建自主回収へ

いまずく資源化できるものを、分けていくと可燃ごみとして出すものは、ほんのわずかしか残りません。少しでも多くの方が、ごみを減らすことが焼却場周辺はもとより、私たちの住宅街の環境を守ることに直結しています。

生ごみや紙を減らしていけば、もっと手光焼却場の負担は減ります。ひとりひとりの小さな行為で総量を減らしましょう。

★★ **可燃ごみの減量を実践しよう!** ★★

# 知っていますか？容器や包装材の値段！

## プラスチック容器

石鹸・洗剤の  
ポリボトル



90円～100円

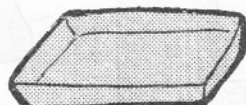
インスタントラーメン容器



28円～70円

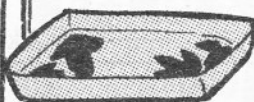
## トレー類

食品用



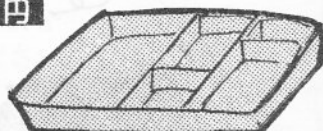
5円～18円

刺身用



20円～250円

弁当用



25円～48円

## 飲料容器

ペットボトル



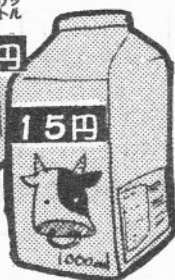
30円～70円

酒パック2ℓ



70円～80円

牛乳パック1ℓ



15円

スチール缶

14円～15円

50円～70円



一升瓶



アルミ缶

18円～30円

調味料びんや缶

50円～100円



## 袋類

レジ袋

4円～10円



紙袋

5円～20円



お茶袋

米袋

60円～70円



25円～40円

ごみを買ってるんだなあ...

『熊本市消費者グループ四つ葉会調べ』

⑧ ごみになる容器・包装材の代金（商品価格に組み込まれています。）は、4人家族で1週間分が3,000円、年間では15万円に相当するという調査結果もあります。

# ～我が家のコンポスト日記～

(イツァコンポストマジック?の巻き)

コンポストに生ごみを入れ始めて一ヶ月。毎日、生ごみを入れるたびに、中の様子を見るのですが、なんの変化も起こりませんでした。ただ、ただ、生ごみがコンポストの中にとまっていくだけなのです。「おかしいなあ、発酵促進剤が足りないのかなあ」と思って発酵促進剤を多めにかけたり、早く土に戻るようと、土をコンポストの中に入れてたり、庭のみみずちゃんを入れたり、思いつくことをいろいろ試してみたのですが、全く効果なし。コンポストの中は相変わらずでした。



思い余って、そのことをコンポスト歴1年の先輩に相談したところ「そりゃー無理よ。だってまだ寒いやん。暖かくなってコンポストの中の温度がガーって上がってごらん。びっくりするくらいすぐ減って中のものが黒くなるよ。」とのこと。

「そっかー！足りないのは温度(熱)だったんだー。」とそこに希望を託して、私は春の到来を待ち望みました。

そして、春は来ました。桜は咲き、チューリップも庭で咲いています。セーターもクリーニングに出しました。

さて、コンポストはどうだったでしょうか。来ました。コンポストにも春が。半分までとはいきませんが、満杯まで入れたはずの生ごみのかさが、がくっと減っているのです。

嬉しかったです。種も仕掛けもない、ただのプラスチックの容器(コンポスト)なのに、土と太陽のおかげで、堆肥を作る魔法の箱(ちょっと大袈裟ですね)になるんですから。

M家の母



## ～事務局より～

❖ やっぱり洗う水がもったいないと言われます。ところが、洗う必要のないプラスチックが、かなりあります。多くのものは“そのまま”または“軽くはいたり”“ふいたり”するだけで十分です。

❖ 【ニュース No. 8号訂正とお詫び】

生ゴミ処理の三方法(コンポスト・EM容器・電気処理機)の補助金の上限

× 2,000円 → ○ 20,000円

ご迷惑おかけしました。お詫びいたします。

❖ 【次回の定例会】 5月23日(火) 2丁目集会所 ◆ 10:00～12:00です。